

## 言葉の研究

2026年1月28日

柴本 和夫

### ① 今年は馬年

- ・今年はウマ年です～昨年は蛇年でなくクマ年だった《カモ》
- ・今年の《大間》のマグロの初セリは5億円の高値の背景  
《大間産》のマグロというより～ひのえの年の《お馬さん》のマグロ《カモ》

### ② 高市総理の衆院の解散

- ・高市総理の力強い解散演説～勝って来るぞと勇ましく
- ・解散表明の解散の決意 ⇒ 解散して、解散して、解散して参ります
- ・各党の公約は消費減税で一致～実現の展望なき「横並び」の批判あり
- ・雪国の選挙の街頭演説の悩み～雪は降る♪、みんなは来ない♪
- ・ローカルニュース：地元ならではの話題～高市総理：地元奈良ではの話題

### ③ トランプの話題

- ・ベネズエラの大統領夫人も拉致されました⇒《拉致妻》と呼ばれる《カモ》
- ・やっちゃん日産のCMに影響？～トランプは、ベネズエラにやっちゃんた
- ・オリジナルのMAGAは～メイク・アメリカ・グレイト・アゲン
- ・グリーンランドのMAGAは～メイク・アメリカ・ゴー・アウェイ

### ④ 世相の話題

- ・最近の秋田の子供にとっては、ナマハゲより怖いのはクマ《カモ》
- ・大谷の呼びかけ～大リーグに憧れるのは、やめましょう～これは昔の話  
今は逆です～大リーグの選手は、大谷に憧れるのはやめましょうに変化
- ・中国のパンダ（熊猫）がいなくなったら、日本の月熊（月の輪熊）を可愛いと思え
- ・コンビニの店頭に並ぶ日刊「ゲンダイ」のパンダ特集の特別版～その名称は「パンダイ」

### ⑤ 三重県の旅行で知った知識

- ・三重県は富士山から200キロ離れるが富士山が見える～見えるから《見え県》
- ・桜田淳子は津出身《カモ》～ようこそここへ、《津、津、津、》、私のふるさとへ
- ・松坂vs松阪～この区別がややこしい 一応：地名は(SAKA)と人名は(ZAKA)  
松坂⇒城の松坂城(SAKA)、百貨店の松坂屋・人名の松坂慶子・松坂大輔(ZAKA)  
松阪⇒三重県の松阪市名／松阪駅名(SAKA)・松阪牛(SAKA/ZAKA・ぎゅう／うし)

### ⑥ 空耳でした

- ・シンデレラがガラスの靴が履けました～履けましておめでとうございます
- ・タカアンドトシのギャグは《欧米か！》～高市総理、今年は《訪米か！》
- ・年賀の挨拶は流行のメール挨拶でなく年賀ハガキ～《紙対応》は《神対応》
- ・豊臣兄弟の天下取り～《兄弟》のパワーは《強大》です。《京大》卒はありえない
- ・皇居での《歌会始め》～不謹慎にも《豚飼い始め》と聞こえた。
- ・今夜は玄関の門灯は不要です～今夜は門灯無用です

今年も年賀状は、紙／神対応 今年もジョークで笑い対応  
おおいに笑おう ジョークサロンで